

仕 様 書			
契約No	件名	2025017247 消防職員用被服(救急服及びバンド(救急服用))の購入について(新規救急資格者分)	
業 種	2007衣料・洋品雑貨 又は 2029消防・防災機器類		
納入期限	令和8年3月19日(木)		
納入場所	・ 浜松市消防局消防総務課 浜松市中央区下池川町19番1号 ・ 浜松市中消防署 浜松市中央区下池川町19番1号 ・ 浜松市東消防署 浜松市中央区篠ヶ瀬町1374番地 ・ 浜松市西消防署 浜松市中央区馬郡町4074番地の1 ・ 浜松市南消防署 浜松市中央区森田町98番地 ・ 浜松市北消防署 浜松市浜名区細江町三和2173番地の7 ・ 浜松市浜北消防署 浜松市浜名区西美蘭58番地 ・ 浜松市天竜消防署 浜松市天竜区二俣町二俣481番地		
	目 的		
	消防職員被服貸与規則に基づき、職員へ貸与する救急服及びバンド(救急服用)を購入するもの		
	品名規格		
	① 救急服上衣(冬仕様) ⑤ 救急服名札(冬仕様) ② 救急服ズボン(冬仕様) ⑥ 救急服名札(夏仕様) ③ 救急服上衣半袖(夏仕様) ⑦ バンド(救急服用) ④ 救急服ズボン(夏仕様)		
	数 量		
	①48着 ②48本 ③48着 ④48本 ⑤29枚 ⑥29枚 ⑦24本		
	同等品		
否			
(定義)同等品とは、規格・品質・性能等が例示品と同等以上であるものをいう。			
条 件 及び 注意事項		・ 納品前に検品チェックを行うこと。 ・ 納品は担当職員立会いのもと、実施すること。 ・ 契約不適合があった場合は代替品を用意すること。 ・ 規格は、別添の「消防職員用救急服仕様書」及び「消防職員用バンド(救急服用)」を参照すること。 ・ 各数量のサイズ内訳及び各納入場所への納入数は、落札業者あて別途指示する。 ・ 落札者は、契約後、速やかに「原反引受証明書」及び「品質証明書」を消防総務課に提出すること。	
お問い合わせ先	消防局 消防総務課 財務グループ		担当 黒川 礼衣良
	TEL	053-475-7523	FAX 050-3537-8955

消 防 職 員 用 救 急 服
仕 様 書

浜 松 市

第1 総則

この仕様書は、浜松市において購入する消防職員用救急服（以下「救急服」という。）について定める。この救急服に使用する材料は、全般にわたって十分検査が実施され、この仕様書のすべてを満たすものでなければならない。

第2 仕様

1 形状（別図参照）

(1) 上衣

立体縫製及び立体裁断・カッター衿型肩章付・前立て及び袖ファスナー開閉（長袖のみ）・左右胸ポケット雨蓋付、左右胸蓋付きポケット

(2) ズボン

立体縫製及び立体裁断・ワンタック・両脇ポケット・後ダーツ・左上前ファスナー開き前カン止め・後身切り替え・ベルトループ8本付・左右後片玉縁ポケット（左釦止め）・裾レイス仕上げ

(3) 名札

表側に黒色にて刺繍を施し、裏に面ファスナー（凸面：表生地同系色）を縫い付ける。サイズは、縦 50 mm、横 90 mmとする。刺繍内容は、上段に「浜松市消防局」、下段に「個人名（名字のみ）」の上下2段とする。救命士の対応者においては、個人名の前側に「救命士」の刺繍を施す。冬救急服名札は冬救急服の表生地、盛夏救急服名札は盛夏救急服の表生地を使用すること。

2 材料

- | | |
|------------|--|
| (1) 表生地 | 別表1・2・3・4のとおりとする。 |
| (2) 芯 | 衿・肩章・カフス テトロン芯（プレス接着） |
| (3) 釦 | 前立・肩章 ポリエステルたらい型 経 15MM グレー色 |
| (4) 面ファスナー | 階級章止 面ファスナー（YKK色番 576 番）25 mm×40 mm
ポケット蓋止 面ファスナー（YKK色番 576 番）20 mm×30 mm |
| (5) ファスナー | YKKコイルオープンファスナー |
| (6) 本縫糸 | ポリエステル糸 50 番 |

3 縫製

(1) 上衣

ア 主衿

テトロン芯を入れ、衿巾は中央で4.5cm（衿合巾3.5cm）衿先巾6.7cmとする。

イ 前立て

左上前見返しと身頃見返し端にファスナーを合わせ、左上前端より 6mm幅ステッチをかけ、更にファスナー付けのダブルステッチを下までかける。下前端は見返しとの間にファスナーを挟み前端にコバステッチで下まで押さえる。ファスナーはムシ見せとする。前立ての

ファスナー横にマジックテープを3ヶ所取り付ける。左上前見返し側にマジックテープ（オス）、右下前にマジックテープ（メス）を付ける。

ウ 胸ポケット

胸ポケットは左右2ヶで雨ブタ付とする。雨ブタには所定のテトロン芯を入れる。

雨ブタは巾中央で高さ6.0cm（端部で高さ4.5cm）横14.0cm、胸ポケットは横巾13.5cm、深さ14.5cm、インダーツとする。雨蓋はマジック止めとする。（ループは不可）胸ポケットの中に内ポケットを付けること。

エ 階級章台

右胸中央上部1.5cm上にタテ2.5cmヨコ4.0cmのマジックテープを縫い付ける。

オ 脇

脇身頃は裾から脇下まで、脇下から袖口までを続かし、脇下に重ね布式ベンチレーションホールを設ける。ベンチレーションホールの上端は三つ折り始末をし、コバステッチと6mm幅のダブルステッチをかける。ベンチレーションホールの下端は二つ折りオーバーロック始末し、6mm幅ステッチをかける。ベンチレーションホールは袖下布を上し脇下身頃と重ね、上下を離し脇線のみで縫い合わせる。前後身頃側に6mm幅のステッチをかける。

カ 袖

2枚袖のカフス幅60mm付きとする。袖口に2本タックを取り、長さ約160mmのファスナーを設ける。袖下縫いは脇線から続けてインターロック始末、又は地縫いとオーバーロック始末とする。カフス付け内側始末は、折り曲げ、カフス付け側にコバステッチと6mm幅のダブルステッチをかける。袖開きは玉縁ファスナー仕様とし、袖口カフス手前まで水かきを付ける。立体を持たせる為に袖付け根後部にダーツをとる事とする。（半袖は3つ折りとする）

キ 肩章

巾は5.0cmとし、端を袖付けの縫目に縫込みクロスステッチはしないこと肩章の先は衿付根部より2.0cm下がった位置とする。

ク ペン刺し

左胸ポケット雨ブタの中心部から3.5cm内側に入った所に巾3.5cmのペン差しをつけ、左ポケットにも内側より口巾2.5cmのペンセクションを設ける。

ケ 背ヨーク

1枚仕立てストレートヨークとし、後部背切り替え、前肩は肩章付け廻り位置で切り替える。切り替え線のヨーク側に6mm幅のステッチをかける。袖側にも6mm幅のステッチをかける。大きさは中心で約16cm（サイズにより変動）とする。

コ 片布・品質表示

所定のものを上前胸ポケット裏面中央に縫付け、その下に品質表示を縫い付ける。

サ 衿吊り・サイズネーム

衿吊りは衿ぐり後中心に挟み付け、サイズ表示は衿吊り横に挟み付ける。

シ 裾折り返し

裾は三ツ巻き縫いとする。

ス 名札止め

着用時左胸ポケット中央上部に面ファスナー（凹面・表生地同系色）を縫い付ける。大きさは 50 mm×90 mmとする。

セ エンブレム取り付け

当局指定のエンブレム（当局より支給）を、右袖付きセンターより下方 8 cmの位置を頭にして、下側中央に縫い付ける。

（2）ズボン

ア 前タック

左上前ファスナーあき、左右のウエストにワンタックをとり脇側（外向き）に片倒しをする。

イ 前立て

左上前立てに芯を貼り、約 35mm 幅の飾りステッチで押さえ、ファスナーあき止まり位置は小丸にし、門止めをする。見返し奥の裁ち目は芯と共にオーバーロック始末をする。右下前ファスナー下に持ち出し布を付け、身頃と持ち出し布のはぎ目にファスナーを挟みコバステッチをかける。持ち出し布は表裏共に表地とし見返し側の奥端はオーバーロック始末をする。

ウ 脇ポケット

左右の両脇に斜め切り替えポケットを各 1 個付ける。ポケット口の長さ 160mm とし、口の上下端に門止めをする。口にはコバステッチと 6mm 幅のダブルステッチをかける。向う布の表地端は、袋布に縫い合わせる。袋の周囲は袋縫いをする。右ポケットの袋布に小袋を縫い付ける。

エ 後

左右のウエストに各 1 本のダーツを取り、内側に片倒しをする。後中心の尻縫いは割縫い、裁ち目はオーバーロック始末をする。脇線と後中心の間(中心寄り)にベルト付け下より裾まで切り替え、脇側の方へ 6mm 幅ステッチをかける。後身を切り替えた中心側身頃の太腿辺りを斜めに切り替え下身頃側へ 6mm 幅ステッチをかける。ダーツ、後身・内腿切替え部は臀部の突っ張り感を軽減させるために必要とする。

オ 後ポケット

左右後に口幅 10mm、口の長さ 145mm の片玉縁ポケットを各 1 個付ける（玉縁作りミシン可）。ポケット周囲はコバステッチをかけ、口の両端は門止めをする。ポケット向こう布(表地)とし、袋布とはぎ合わせ、袋の周囲は袋縫いをする。左後ろポケットのみ穴かがりボタン止めとする。

カ 腰帯

マーベルト付きとする。前両端は内側に折り曲げステッチで押さえる。ファスナー上の前中心に前カンを付ける。

キ ベルトループ

ベルト通し幅 60mm、長さ 20mm のものを前タック位置、脇、後ダーツ位置、後 2 カ所、合計 8 本付ける。ループ幅の両端はステッチをかける。

ク シック

下前の持ち出し布下へ棒シック布を縫い代端に縫い止める。股破れのないよう特別な処置を施す事。

ケ 裾

裾はシングル、オーバーロックのハーフ始末とする。

コ 脇縫い

後へ片倒しとし、6mm 幅ステッチをかけ裁ち目はオーバーロック始末とする。

サ 内股縫い

縫い割し、裁ち目はオーバーロック始末とする。

シ サイズ表示・品質表示

片布下端に挟む。

ス 片布

左脇ポケット袋布に縫着する。

(3) 名札

表側に黒色にて刺繍を施し、裏に面ファスナー（凸面：表生地同系色）を縫い付ける。サイズは、縦 50 mm、横 90 mmとする。刺繍内容は、上段に「浜松市消防局」、下段に「個人名（名字のみ）」の上下 2 段とする。救命士の対応者においては、個人名の前側に「救命士」の刺繍を施す。冬救急服名札は冬救急服の表生地、盛夏救急服名札は盛夏救急服の表生地を使用すること。

4 サイズ

別表 5 のとおりとする。

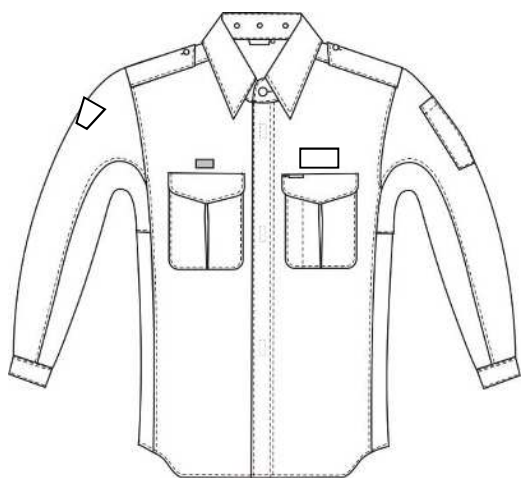
第 3 補則

- 1 仕様及び縫製その他細部について、必要のあるときまたは疑問が生じた時は、速やかに市及び消防総務課へ連絡し指示を受けること。ただし、内容については、消防総務課の解釈による。
- 2 仕様に明記、または指示がなくても、縫製作業などにおいて、当然必要なことは良心的に行うこと。
- 3 受注者は、必ず縫製作業中、半製品の検査及び指示を充分に行い、仕様書に適合するように努めること。
- 4 納品は糸くずなどを取り、丁寧にプレス仕上げをし、各個人ごとに 1 着ずつ袋に入れ納入すること。
- 5 この外、契約に関わる事項については、当市の定める規定事項による。

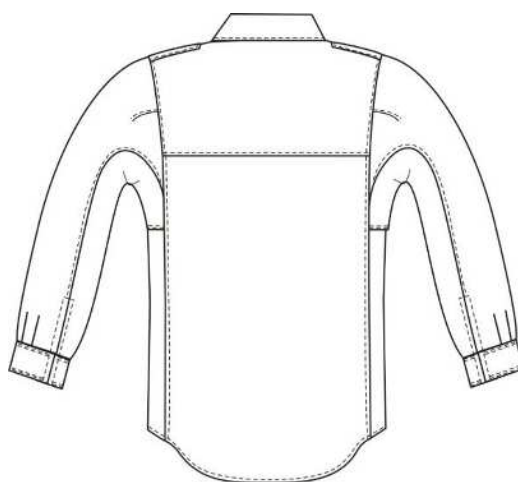
別図

1 冬救急服

(1) 上衣

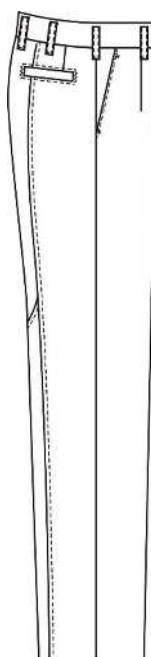


前面

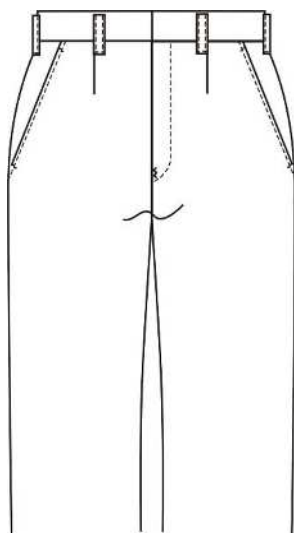


後面

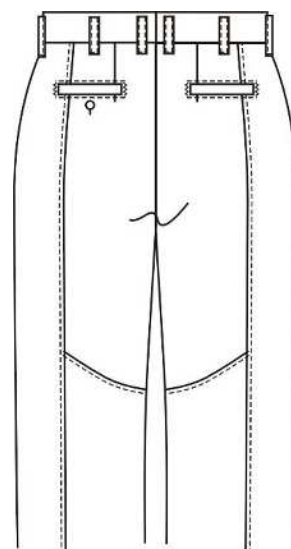
(2) ズボン



前面



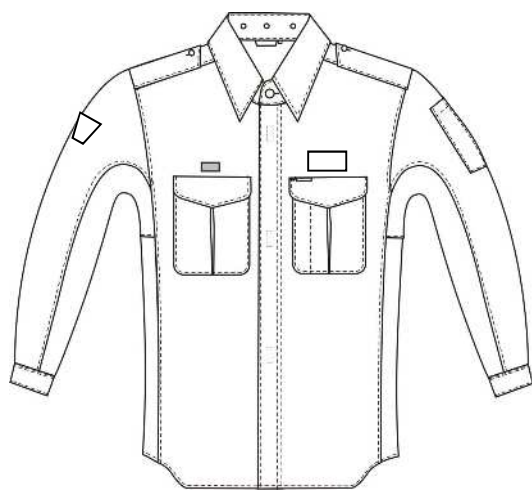
後面



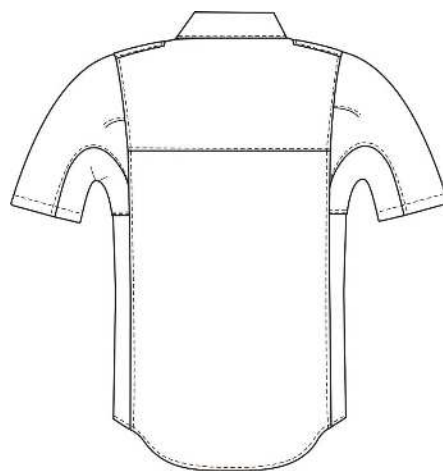
側面

2 盛夏救急服

(1) 上衣（長袖・半袖）

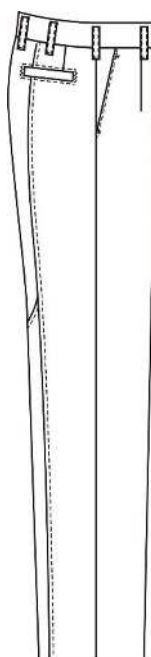


前面

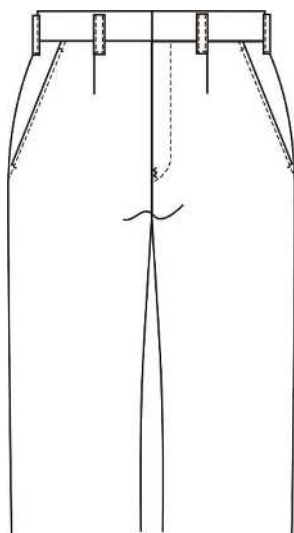


後面

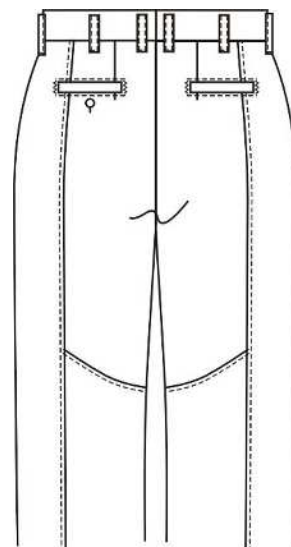
(2) ズボン



前面



後面



側面

別表 1

救急隊員用 冬服上衣

日本毛織株式会社
ユニフォーム事業本部

項 目		< S E K 5 5 3 > エコピッケ	試 験 方 法
1 原料混紡率		毛 15% 再生ポリエステル 84.5% 制電性繊維 0.5%	JIS L 1030(繊維混用率試験法)の正量混用率
2 番 手		(経) 167dtex (緯) 2/60	JIS L 1096(一般織物試験方法)の8.8.1番手による
3 組 織		ピッケ織	同 8.1.1組織による
4 仕上幅 (耳共)		1, 525 mm 以上	同 8.2 幅による
5 仕 上 重 量		186 g/m ² 以上	同 8.4 単位面積当たりの質量による
6 仕上密度 (10cm間)		(経) 467 本以上 (緯) 286 本以上	同 8.6 密度による
7 寸法変化率		(経) ±3 %以内 (緯) ±3 %以内	同 8.64.4(織物寸法変化)のC法
8 色 相		提示見本とおり	
9 染色堅牢度	1) 汗試験 酸 アルカリ	4 級以上 4 級以上	JIS L 0848(汗に対する色堅牢度試験方法)
	2) 洗濯試験	4 級以上	JIS L 0844(洗濯に対する染色堅牢度試験方法)のA-1法
	3) 摩擦試験	4 級以上	JIS L 0849(摩擦に対する染色堅牢度試験方法)の摩擦試験機Ⅱ形
	4) 耐光試験	4 級以上	JIS L 0842(カーボンアーク灯光に対する染色堅牢度試験方法)照射 40時間
10 強 力		(経) 1380 N以上 (緯) 1010 N以上	JIS L 1096(一般織物試験方法)8.12 引張強さによる
11 ピ リ ン グ		4 級以上	JIS L1096 10 時間
12 そ の 他		強撥水・防汚加工・制菌加工	

別表 2

救急隊員用 冬服ズボン

日本毛織株式会社
ユニフォーム事業本部

項 目		< S E K 5 5 1 > 先染エコサキソニー	試 験 方 法
1 原料混紡率		毛 30% 再生ポリエステル 69.5% 制電性繊維 0.5%	JIS L 1030(繊維混用率試験法)の正量混用率
2 番 手		(経) 2/52 (緯) 2/52	JIS L 1096(一般織物試験方法)の8.8.1番手による
3 組 織		2/2 綾織	同 8.1.1組織による
4 仕上幅 (耳共)		1, 525 mm 以上	同 8.2 幅による
5 仕 上 重 量		228 g/m ² 以上	同 8.4 単位面積当たりの質量による
6 仕上密度 (10cm間)		(経) 280 本以上 (緯) 257 本以上	同 8.6 密度による
7 寸法変化率		(経) ±2 %以内 (緯) ±2 %以内	同 8.64.4(織物寸法変化)のC法
8 色 相		提示見本とおり	
9 染色堅牢度	1) 汗試験 酸アルカリ	4 級以上 4 級以上	JIS L 0848(汗に対する色堅牢度試験方法)
	2) 洗濯試験	4 級以上	JIS L 0844(洗濯に対する染色堅牢度試験方法)のA-1法
	3) 摩擦試験	4 級以上	JIS L 0849(摩擦に対する染色堅牢度試験方法)の摩擦試験機Ⅱ形
	4) 耐光試験	4 級以上	JIS L 0842(カーボンアーク灯光に対する染色堅牢度試験方法)照射 40時間
10 強 力		(経) 1090 N以上 (緯) 987 N以上	JIS L 1096(一般織物試験方法)8.12 引張強さによる
11 ピ リ ン グ		4 級以上	JIS L1096 10時間
12 そ の 他		強撥水・防汚加工・制菌加工	

別表 3

救急隊員用 夏服上衣

生地規格表

東レ 21593

項 目	数 値		試 験 方 法
混紡率(%)	ポリエステル 95%(±5%)		JIS L 1030
	キュプラ 5%(±5%)		
	導電性繊維使用		
見掛織度	表 ポリエステル 84 Dtex(±5%)		JIS L 1018
	裏 ポリエステル 84 Dtex(±5%)		
	キュプラ 120 Dtex(±5%)		
組 織	トリコット		JIS L 1096
仕 上 げ 密 度	ウエル 25／インチ間		JIS L 1018
	コース 30／インチ間		
目 付	140 g／㎡ 以上		JIS L 1018
	変退色	汚 染	
耐光堅牢度	4 級 以上	—	JIS L 0842
洗濯	4 級 以上	4 級 以上	JIS L 0844 A2法
汗	4 級 以上	4 級 以上	JIS L 0848 A 法
摩擦(乾燥)	4 級 以上		JIS L 0849 II形
ピリング	4 級		JIS L 1076 A 法
特 殊 加 工	制 菌 加 工		抗菌・防臭加工
付 加 価 値	吸 汗 速 乾		84DtexポリエステルセオR α 糸
	透 け 防 止		84Dtexポリエステルフルダル糸
	接 触 冷 感		120Dtexキュプラ〈エラクールBB〉

別表 4

救急隊員用 夏服ズボン

日本毛織株式会社
ユニフォーム事業本部

項 目		< S E K 5 5 2 > 先染エコトロピカル	試 験 方 法
1	原料混紡率	毛 30% 再生ポリエステル 69.5% 制電性繊維 0.5%	JIS L 1030(繊維混用率試験法) の正量混用率
2	番 手	(経) 2/40 (緯) 2/40	JIS L 1096(一般織物試験方法) の8.8.1番手による
3	組 織	1/1 平織	同 8.1.1組織による
4	仕上幅(耳共)	1,525 mm以上	同 8.2幅による
5	仕上重量	185 g/m ² 以上	同 8.4単位面積当たりの 質量による
6	仕上密度(10cm間)	(経) 175 本以上 (緯) 156 本以上	同 8.6密度による
7	寸法変化率	(経) ±2 %以内 (緯) ±2 %以内	同 8.64.4(織物寸法変化)の C法
8	色 相	提示見本とおり	
9 染 色 堅 牢 度	1) 汗試験 酸 アルカリ	4 級以上 4 級以上	JIS L 0848(汗に対する 色堅牢度試験方法)
	2) 洗濯試験	4 級以上	JIS L 0844(洗濯に対する 染色堅牢度試験方法)の A-1法
	3) 摩擦試験	3 級以上	JIS L 0849(摩擦に対する 染色堅牢度試験方法)の 摩擦試験機Ⅱ形
	4) 耐光試験	4 級以上	JIS L 0842(カーボンアーク灯光 に対する染色堅牢度試験方法) 照射 40時間
10	強 力	(経) 844 N以上 (緯) 768 N以上	JIS L 1096(一般織物試験方法) 8.12引張強さによる
11	ピ リ ン グ	4 級以上	JIS L1096 10時間
12	そ の 他	強撥水・防汚加工・制菌加工	

別表 5

サイズ表

(1) 上衣 (単位 : cm)

許容差±1 cm											
	00号	0号	1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号	8号	9号
活動服対応サイズ	A S	A M	A L	A L L	A 3 L	B M	B L	B L L	B 3 L	B 4 L	B 5 L
バスト	100	105	110	115	120	115	120	125	130	140	150
胴 囲	92	97	102	107	112	112	117	122	127	137	147
長袖衿丈	75	78	81	84	87	78	81	84	87	88	89
半袖衿丈	47	49	50	52	54	52	53	55	56	56	56
肩 幅	44	46	48	50	52	50	52	54	56	58	60
着 丈	73	75	77	79	81	75	77	79	81	81	81
ネック回り	39	39	40	41	42	43	45	46	48	53	55
袖 丈	サイズ表の衿丈を基準に±2 cm刻みで袖丈の調整をする。										

(2) ズボン (単位 : cm)

許容差±1 cm															
	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	B00	B0	B1	B2	B3	B4	B5	B6
ウエスト	70	73	76	79	82	85	88	82	85	88	91	95	100	105	110
ヒップ	98	100	103	106	108	111	114	110	113	116	119	122	125	128	132
ワタリ	33.5	33.5	34.5	34.5	35	35.5	36.5	36.5	37	38	38	38.5	39	40	41
股 下	75 cm上がりを基準に±2 cm刻みで股下の調整をする。														

消 防 職 員 用 バンド
(救急服用)
仕 様 書

浜 松 市 消 防 局

第1 総則

この仕様書は、浜松市において購入する消防職員用バンド（救急服用）について定める。使用する材料は、全般にわたって十分検査が実施され、この仕様書のすべてを満たすものでなければならない。

第2 仕様

1 消防職員用バンド（救急服用）仕様書

(1) バンド

素材：ポリエステル 95%以上、反射糸 1～5%（平二重織芯入りタイプ）

帯幅：40mm±1mm

帯厚：2.2mm±0.4mm

色相：白

帯先：高周波 半丸カット

耐摩耗性：反射糸摩耗せず（六角棒摩擦試験）

強度：巾 40mm テープ 4.4KN

(2) バックル

帆型バックル 2本ピン式（サルカン部はナイロン地とする）

(3) アジャスター

鳩目穴の直径は 60mm とし、30mm 間隔で 2 個穴を 7 列開ける。

(4) 反射材

反射糸：ライトフォース（品番 LFUY1200-FB100）

反射糸規格：巾 1mm両面反射加工糸（6 本使用）

輝度：401cd/1×/m²（JIS Z9117-1984 による測定）

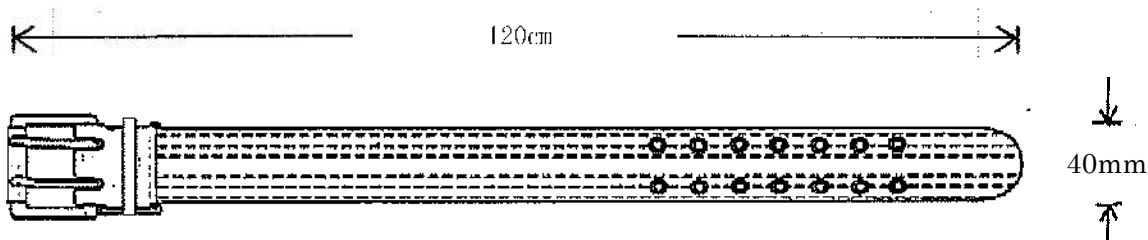
(5) サイズ

120 cm

(6) 補則

バンド部とバックル部は着脱可能なものとし、後に切断によるサイズ調整が出来るものとする。

【図】



第3 補則

- 1 仕様及びその他細部について、必要のあるときまたは疑問が生じた時は、速やかに市及び消防総務課へ連絡し指示を受けること。ただし、内容については、消防総務課の解釈による。
- 2 仕様に明記、または指示がなくても、縫製作業などにおいて、当然必要なことは良心的に行うこと。
- 3 受注者は、必ず縫製作業中、半製品の検査及び指示を充分に行い、仕様書に適合するように努めること。
- 4 この外、契約に関わる事項については、当市の定める規定事項による。

あて先

浜松市長 様

見積者 住所又は
所在地
氏名又は
名称
連絡先(TEL)

見積明細書

・2種以上の品目の見積には内訳金額が分かるよう、必ずこちらを作成してください。
・見積明細書と同等品提案票は落札候補者のみ、開札後、紙で調達課へ提出となります。
・下記金額には消費税は含まれません。

契約No.	2025017247	件名	消防職員用被服(救急服及びバンド(救急服用))の購入について(新規救急資格者分)
-------	------------	----	--

同等品の提案	☒ 有 ☐ 無
--------	--

	品名	規格	単位	数量	単価(円)	金額(円)
1	衣料品類	救急服上衣 (冬仕様)	着	48		
2	衣料品類	救急服ズボン (冬仕様)	本	48		
3	衣料品類	救急服上衣半袖 (夏仕様)	着	48		
4	衣料品類	救急服ズボン (夏仕様)	本	48		
5	衣料品類	救急服名札 (冬仕様)	枚	29		
6	衣料品類	救急服名札 (夏仕様)	枚	29		
7	衣料品類	バンド (救急服用)	本	24		
合計						

*単価と合計金額を記入してください。
*一度添付した見積明細書は、訂正、撤回は出来ませんのでご注意ください。